

第26回

The 26th Annual Meeting of
Japan Society of Exercise and Sports Physiology

日本運動生理学会大会

テーマ エビデンスに基づく運動生理学的実践

大会長講演 エビデンスに基づく運動生理学的実践

梅林 薫 大阪体育大学・第26回大会大会長

特別講演 市民ランナーのマラソン指導に測定データを活用する

-12分間走テストからLT・OBLA・マラソンタイムを予測して-

豊岡 示朗 大阪体育大学

教育講演Ⅰ 認知機能を高める軽運動プログラム開発：橋渡し研究

征矢 英昭 筑波大学

教育講演Ⅱ 高強度・短時間・間欠的運動トレーニング

(タバタトレーニング) 理論的背景

田畑 泉 立命館大学

シンポジウムⅠ 動的バランス・運動制御とスポーツ外傷からの復帰、予防

シンポジウムⅡ 運動時のHeat stressとその軽減対策

シンポジウムⅢ 生活習慣病を克服する運動処方のエビデンス

シンポジウムⅣ 運動に関わる体幹の機能とトレーニングへの応用

会期 2018年7月28日(土)・29日(日)

会場 大阪体育大学

大会長 梅林 薫 大阪体育大学

大会HP <http://jseesp26.umin.jp>

一般演題
募集期間 4月2日(月) ▶ 5月14日(月)

事前参加
登録期間 4月2日(月) ▶ 6月8日(金)

第26回日本運動生理学会大会 事務局
〒590-0496 大阪府泉南郡熊取町朝代台1-1
大阪体育大学 事務局長：足立 哲司
TEL 072-479-3902
E-Mail: jseesp26.users@ouhs.ac.jp